



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年10月30日

上場会社名 株式会社 エノモト 上場取引所 東  
 コード番号 6928 URL http://www.enomoto.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武内 延公  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 伊藤 一恵 TEL 0554-62-5111  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	9,675	8.9	484	20.4	495	17.1	468	34.6
27年3月期第2四半期	8,888	1.7	402	881.5	422	331.8	348	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 555百万円 (325.6%) 27年3月期第2四半期 130百万円 (△80.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	30.57	—
27年3月期第2四半期	22.72	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	21,587	12,449	57.7	812.51
27年3月期	21,532	11,894	55.2	776.22

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 12,449百万円 27年3月期 11,894百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	5.8	1,100	4.7	1,000	△6.8	800	△32.8	52.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	15,348,407株	27年3月期	15,348,407株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	25,584株	27年3月期	25,134株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	15,322,951株	27年3月期2Q	15,324,512株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気回復軌道への緩やかな復帰は持続しているものの、個人消費や輸出の低迷などによる市場の在庫調整の遅れが、生産を抑制する局面となっております。

海外においては、アメリカ経済は雇用環境の改善傾向が続き、住宅を含む個人消費について堅調な回復基調を示しておりますが、ドル高と新興国需要の減速による輸出の伸び悩みから、製造業の低迷が鮮明になりつつあります。ヨーロッパ経済ではドイツやイギリスが引き続き堅調な成長を見せており、スペインなどでも雇用環境の改善が見られていることから、緩やかな景気回復基調にあります。中国経済においては、資源国・新興国の景気減速による輸出の鈍化から、回復の目途が立たない状況となっております。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、自動車部品の電装化率の上昇を追い風に、大幅な受注増を期待しておりましたが、自動車の販売台数の伸び悩みにより、自動車向け部品の受注は、当社の予想値に達しませんでした。また、ウェアラブル端末やハイエンドスマートフォン向けの部品については、引き続き好調を維持しておりますが、新モデルの販売台数の予測が難しく、今後の動向について注視が必要な状況です。

このような状況下、当社グループは、徹底的な業務の見直しによる効率化と更なる技術の研鑽により、高付加価値製品の開発に積極的な投資を進めて参りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は96億7千5百万円（前年同四半期比8.9%増）となりました。また、営業利益は4億8千4百万円（同20.4%増）、経常利益は4億9千5百万円（同17.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億6千8百万円（同34.6%増）となりました。

製品群別の業績は次のとおりであります。

#### ① IC・トランジスタ用リードフレーム

当製品群は、自動車向け、民生用機器向けが主なものであります。自動車部品の電装化率の上昇により、受注が増加いたしました。その結果、当製品群の売上高は34億8千7百万円（前年同四半期比30.1%増）となりました。

#### ② オプト用リードフレーム

当製品群は、LED用リードフレームが主なものであります。中国市場向けの大型ディスプレイ用部品の受注が、大幅に予測を下回りました。その結果、当製品群の売上高は15億5百万円（同26.4%減）となりました。

#### ③ コネクタ用部品

当製品群は、スマートフォン向け、デジタル家電向けが主なものであります。特に、ハイエンドスマートフォン向け部品の受注が好調に推移しております。その結果、当製品群の売上高は43億2千6百万円（同14.7%増）となりました。

#### ④ その他

その他の製品群としては、リレー用部品が主なものであります。当製品群の売上高は3億5千5百万円（同8.9%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期に比べ5千4百万円増加し、215億8千7百万円となりました。流動資産は、売掛金及び棚卸資産の増加により前期に比べ2千4百万円増加の101億8千3百万円となり、固定資産は、遊休不動産の売却及び退職給付信託の解約により減少したものの、有形固定資産の新規取得により増加したため、前期に比べ2千9百万円増加の114億3百万円となりました。

一方、負債合計は、前期に比べ5億1百万円減少し、91億3千7百万円となりました。これは主に仕入債務及び税金に係る未払の減少と借入金の増加によるものです。

また、純資産は利益剰余金の増加により124億4千9百万円となりました。この結果、自己資本比率は、57.7%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、原材料価格や為替の変動、最終製品の販売状況による受注の急激な増減、中国経済の減速による需要の低下、自動車需要の低調といった懸念材料が存在しているものの、当第2四半期連結累計期間の業績は概ね予定どおりに推移しており、通期の業績につきましては、平成27年5月8日に発表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,182,728	3,052,150
受取手形及び売掛金	4,256,675	4,317,867
商品及び製品	640,851	677,130
仕掛品	871,919	946,712
原材料及び貯蔵品	1,023,205	984,955
繰延税金資産	13,550	13,777
未収入金	133,883	140,576
その他	44,352	52,811
貸倒引当金	△7,610	△1,983
流動資産合計	10,159,555	10,183,998
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,834,764	8,603,600
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,055,892	△5,921,749
建物及び構築物(純額)	2,778,871	2,681,851
機械装置及び運搬具	12,696,278	12,744,432
減価償却累計額及び減損損失累計額	△9,408,335	△9,452,613
機械装置及び運搬具(純額)	3,287,943	3,291,818
工具、器具及び備品	3,399,499	3,434,758
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,128,094	△3,128,690
工具、器具及び備品(純額)	271,404	306,068
土地	3,298,323	3,265,258
建設仮勘定	49,385	388,197
有形固定資産合計	9,685,928	9,933,193
無形固定資産	115,662	112,010
投資その他の資産		
投資有価証券	815,353	815,444
退職給付に係る資産	579,053	354,648
繰延税金資産	22,146	22,517
その他	187,632	197,921
貸倒引当金	△32,700	△32,700
投資その他の資産合計	1,571,487	1,357,831
固定資産合計	11,373,078	11,403,035
資産合計	21,532,634	21,587,034

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,740,975	4,190,011
短期借入金	1,755,088	1,983,150
未払法人税等	187,137	124,970
賞与引当金	202,000	202,200
その他	858,997	931,162
流動負債合計	7,744,197	7,431,495
固定負債		
長期借入金	665,920	485,800
繰延税金負債	450,359	405,723
退職給付に係る負債	162,714	173,311
役員退職慰労引当金	117,776	112,876
その他	76,638	107,345
再評価に係る繰延税金負債	420,822	420,535
固定負債合計	1,894,231	1,705,591
負債合計	9,638,429	9,137,087
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,149,472	4,149,472
資本剰余金	4,459,862	4,459,862
利益剰余金	2,250,279	2,719,355
自己株式	△9,720	△9,945
株主資本合計	10,849,894	11,318,744
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,754	99,123
土地再評価差額金	△181,237	△181,860
為替換算調整勘定	961,279	1,066,183
退職給付に係る調整累計額	159,514	147,755
その他の包括利益累計額合計	1,044,311	1,131,203
純資産合計	11,894,205	12,449,947
負債純資産合計	21,532,634	21,587,034

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	8,888,720	9,675,238
売上原価	7,642,869	8,278,271
売上総利益	1,245,850	1,396,966
販売費及び一般管理費	843,230	912,112
営業利益	402,619	484,854
営業外収益		
受取利息	7,096	5,579
受取配当金	2,854	2,991
受取賃貸料	34,870	34,870
受取保険金	19,410	—
為替差益	11,960	—
その他	3,642	9,668
営業外収益合計	79,834	53,110
営業外費用		
支払利息	21,894	16,750
債権売却損	7,255	8,929
租税公課	19,194	4,827
為替差損	—	2,756
その他	11,303	9,567
営業外費用合計	59,647	42,830
経常利益	422,806	495,134
特別利益		
固定資産売却益	21,807	19,122
特別利益合計	21,807	19,122
特別損失		
固定資産売却損	8,257	1,720
固定資産除却損	4,948	6,446
特別損失合計	13,206	8,166
税金等調整前四半期純利益	431,406	506,089
法人税、住民税及び事業税	48,338	77,397
法人税等調整額	34,896	△39,760
法人税等合計	83,234	37,637
四半期純利益	348,172	468,452
親会社株主に帰属する四半期純利益	348,172	468,452

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	348,172	468,452
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,285	△5,630
為替換算調整勘定	△244,902	104,904
退職給付に係る調整額	2,090	△11,759
その他の包括利益合計	△217,526	87,514
四半期包括利益	130,646	555,967
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	130,646	555,967
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	431,406	506,089
減価償却費	516,262	481,608
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5,988	7,787
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	23,198	207,237
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△136,726	△4,900
受取利息及び受取配当金	△9,950	△8,571
支払利息	21,894	16,750
売上債権の増減額(△は増加)	△338,764	△25,884
たな卸資産の増減額(△は増加)	△215,542	△54,940
仕入債務の増減額(△は減少)	181,968	△574,592
その他	△118,693	△193,922
小計	361,041	356,662
利息及び配当金の受取額	9,950	8,571
利息の支払額	△22,391	△16,704
法人税等の支払額	△57,405	△143,251
営業活動によるキャッシュ・フロー	291,195	205,278
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△346,939	△474,921
有形固定資産の売却による収入	18,688	106,464
無形固定資産の取得による支出	△1,345	△6,466
投資有価証券の取得による支出	△4,856	△4,924
投資その他の資産の増減額(△は増加)	88,335	△11,961
その他	45,343	2,440
投資活動によるキャッシュ・フロー	△200,774	△389,369
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	570,674	250,773
長期借入金の返済による支出	△259,920	△210,120
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△17,374	△13,721
自己株式の取得による支出	△96	△225
財務活動によるキャッシュ・フロー	293,282	26,705
現金及び現金同等物に係る換算差額	△57,237	26,807
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	326,466	△130,577
現金及び現金同等物の期首残高	1,953,873	3,182,728
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,280,339	3,052,150

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。